

# のじり

庁舎だより



第14回 紙屋小・中学校合同秋季運動会

のじり湖祭新時代の幕開け！

紙屋地区有志会の活動を紹介



## 1等は誰の手に？

8月25日、のじり湖祭と同会場で第16回商業祭が行われました。1等の商品券5万円分を狙つてたくさんの方の抽選券を持つくる方の姿が見られました。1、2等が当たつた15名の方、おめでとうございます！

## みんなで守ろう！地域の安全



8月15日、町区域内3か所で地域安全活動として防犯キャンペーンが行われました（主催：野尻町駐在所連絡協議会）。住民の方にチラシとファイルを配り、振り込め詐欺防止をPRしました。

**リニューアルオープンイベント**  
のじりこぴあメロンドーム内のバイキングがリニューアルします！リニューアルにともない3日間限定のイベントを開催します。

日程 10月6日(土)～8日(月)

場所 のじりこぴあメロンドーム内レストラン  
※詳細はのじりこぴあフェイスブックにてご確認ください。

問い合わせのじりこぴあ Tel(44)3000

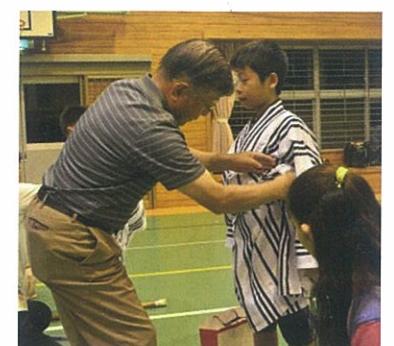
## 10月のイベント

### ■小林市総合文化祭(野尻会場)

日時	11月3日(土) 11月4日(日)	9時～17時 9時～15時
場所	野尻町農村環境改善センター	
内容	絵画・書道・盆栽・生け花・手芸品などの作品が多数展示されます。	
問い合わせ	教育分室	Tel(44)1100

### ■20th ハーブ祭 in NOJIRI

日時	11月4日(日)	10時～15時		
場所	薬草・地域作物センター			
<b>内容</b>				
ハーブをもつと身近に感じ、良さを知つてもらう為に五感で楽しめる体験型ワークショッピングを中心としたイベントを開催します。市内外からのお店による飲食、雑貨などの販売も行われます。				
※ワークショッピングは事前申込が必要なものもあります。市ホームページまたは薬草・ハーブ活用推進会議フェイスブックで確認ください。				
問い合わせ 薬草・地域作物センター Tel(21)6061				



### 踊って文化継承♪



各小学校ではそれぞれの地区で受け継がれている伝統の踊りを運動会で披露しています。9月11日、野尻小学校では棒踊りの着付け・踊りの練習が行わえていただき今年で20年目になります。

### フランスの文化にふれてみよう！



9月4日、子育て支援センターでメロンさんとの国際交流が行われました。フランス出身のメロンさんから簡単なフランス語やフランスでの子どもの遊びを教えてもらいました。親子が楽しく交流できました。

10月20日は紙屋中学校で文化祭、  
10月21日は野尻中学校で文化発表会が  
行われます！

### おいしい食事を地域の方とともに

9月1日、大塚荘跡地（ゆへばるのじり向かい側）でふれあい交流食堂「元気D e 荘」が行われました（主催：きりしまの園）。今回はそうめん流しをし、子どもに大好評でした。

次回は10月27日、11時～13時です！おいしいご飯と野菜販売があります。毎月第4土曜日に予定していますので、ぜひお越しください。



### もしもに備え、日頃からの訓練を



9月2日、紙屋地区で避難所運営訓練が行われました。大地震が起きた想定で、仮設トイレの設置や炊き出し、救護の模擬体験をしました。普段できない本格的な訓練だったので、参加者は熱心に耳を傾けていました。

# 巨野尻庁舎に 大しめじ現る！

# 輝けフロンティアのじり通信 ★ 第36号

## 【紙屋地区有志会の活動をご紹介します】

平岡久男さんが自身の山で栽培している『ニオウシメジ』を持ってきてくださいました。9月12日～14日の間、野尻庁舎の玄関に展示すると来庁されるお客さんもびっくり！縦約40cm、横約55cmで普通のシメジ同様に食べられるそうです。

あいにくの雨でしたが、たくさんの方に参加していただきました。九州電力やNTT西日本の協力もいただき高所作業車等で作業をした結果、子どもたちの通学の安全確保や道路の安全性・景観を向上することができました。

また、地域婦人連絡協議会の方々には、冷やしソーメンやスイカ、漬物などを準備していただき、最後まで元気に作業を行うことができました。



## 全国地域安全運動



### Jアラート

期間は

**10月11日～10月20日**

までです。

- Jアラートは、全国瞬時警報システムの通称で、通信衛星と市町村の防災行政無線などを利用し、緊急情報本报讯を住民へ瞬時に伝達するシステムです。
- 大規模な自然災害(大地震や火山の噴火など)や弾道ミサイル攻撃などについての情報を、「国から住民まで直接瞬時に伝達することができる」という点が最大の特長です。
- このシステムの点検を含め定期的に「これはJアラートのテストです。」との試験放送を実施していますので、皆様のご理解をお願いします。

**のじりまちあるきが開催されます**

10月6日(土)に、紙屋地区でのじりまちあるきを開催します。紙屋出張所から八久保地区までの間を、市外の方を中心歩いて野尻を堪能していただきます。

見かけた際は、お声かけ等のご協力をよろしくお願いします。

のじりまちあるき実行委員会



ヘルプマーク

問い合わせ 市役所福祉課 TEL(23)0111  
住民生活課 TEL(44)1100



この時期は日が落ちるのが早くなるので、運転や歩行者には十分注意し、夕暮れ時は早めの点灯・ピカピカ運動を心掛けましょう！

## ヘルプマークの交付

ヘルプマークは、外見から分からなり障がいや難病を有している人が身につけることで、周囲に配慮を必要としていることを知らせ、援助が得やすくなるよう作成されたマークです。

- 交付対象者  
身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、特定疾病療養証などの確認書類をお持ちのうえ、右記交付場所窓口で申請を行ってください。
- 申請方法  
身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、特定疾病療養証などを有している人。
- 交付場所  
福祉課、野尻庁舎住民生活課、紙屋出張所。

**電気を安全に使用して  
いたくために**

小林地区電気工業事業協同組合では、毎年9月の「電気使用安全月間」に合わせて、電気使用の安全に関する知識啓発を目的に、電気設備不良器具改修と電気災害防止のボランティア活動を行っています。今回は、防犯灯清掃および電球取り換えを行いました。



### ミシマサイコを栽培してみませんか♪

鳥獣害もなく、台風にも強い薬草です。根・種子とも出荷でき収益性も有望です。

\*興味のある方は、輝けフロンティアのじりまでお問い合わせください。

昨年度より町区域内の高齢者の方々とハーブの生産に取り組んでいます。最初の品種「ボットマリーゴールド」は1kgの製品が出来上がり、一部は県外の業者へ販売しました。残りは「オール野尻産ブレンドティー」として商品化を目指す為にパッケージデザインに取り組み、町区域内のハーブクラブの皆さんのがんばりとブレンンドを繰り返しながら進めています。

また、第2弾の商品として「ハイビスカスローゼル」を10軒の生産者で450株生育中です。「ハイビスカスローゼル」はジャム等にも加工でき、販売先も広がる事が期待される品種です。各関係者の皆さん之力をお借りしながらこれからも進めてまいります。

**ハーブのまちづくり進行中！**

事務局 野尻庁舎 2階  
電話 (47)4184

**○ 委員会だより 【地域整備委員会】**





序舎だより 10月号 No. 102

編集発行 小林市野尻庁舎地域振興課  
〒886-0292 小林市野尻町東麓 1183-2

TEL0984-44-1100 FAX0984-44-0649  
E-mail: n\_sinkou@city.kobayashi.lg.jp

ホームページ  
<http://www.city.kobayashi.lg.jp>

## 10月 イベント・行事&ごみの収集

日 月 (1~3区) 火 (4~6区) 水 (全區) 木 (1~3区) 金 (4~6区) 土

	01 燃やす/生ごみ	02 燃やす/生ごみ	03 ・西諸地区中学校 陸上競技大会	04 廃プラ	05 ・1学期終業日 (野尻幼稚園、 各小・中学校)	06
07 ・第51回こばやし 大運動会	08 体育の日 燃やす/燃やさない/生ごみ	09 燃やす/燃やさない/生ごみ	10 ・2学期始業日 (野尻幼稚園、 各小・中学校)	11 廃プラ	12 生ごみ/紙類	13
14 15 ・誕生会 (野尻幼稚園) 燃やす/生ごみ	16 17 ・小林市小体連 陸上大会 燃やす/生ごみ	18 ・誕生会 (栗須・紙屋保育園) ・ミニ演奏会 (子育て支援センター) 生ごみ/紙類	19 ・誕生会 (野尻保育園) ・フリー参観日 (野尻小学校) 生ごみ/紙類	20 ・第34回福祉バザー ・文化祭 (紙屋中学校)		
21 ・文化発表会 ・フリー参観日 (野尻中学校) リサイクルの日	22 ・校外学習 (1~3年) (栗須小学校) 燃やす/生ごみ	23 24 ・秋の遠足 (紙屋小学校) 燃やす/生ごみ	25 ・小林市野尻町 戦没者追悼式 ・校外学習 (4~6年) (栗須小学校) 生ごみ/紙類	26 生ごみ/紙類	27	
28 燃やす/生ごみ	29 30 ・フリー参観日 (紙屋小学校) 燃やす/生ごみ	31 廃プラ				



Vol. 52



ふるかわ 喜世さん (東麓)  
(昭和60年12月11日生まれ)

私は高校を卒業して10年間県外で仕事をしていました。県外に出て今まで気づかなかった地元の良さに気づき、野尻に帰ってきました。地元をもっと笑顔あふれる故郷にするために、趣味のエイサーや仕事でも笑顔を忘れないようにしています。

### 編集後記

今年ものじり湖祭が盛大に行われました。祭りが終わってからごみ拾いをしている高校生がいたと聞きました。見てないところでも若い世代が祭りに協力してくれていることを知ってとても感動しました。(弓削美香子)